

道路に関して2点要望させていただきます

【ご意見】（令和6年11月8日受付）

今回は主に道路の事で2つの要望をさせていただきます。

1つ目は上田篠ノ井バイパスについてです。

このバイパスは最終的には片側二車線の高架式バイパスになってくれたら良いなと考えています。

例としては新潟県の新潟バイパスや石川県の小松バイパスなどでしょうか。

私も建設中の上田篠ノ井バイパスを見てきましたが、少し造りが貧弱だなと思いました。平面交差式だからです。この形式は基本的に渋滞気味になります。それを避けるため、高速道路のように土手を作り、その上に車を通して主要な箇所にインターチェンジを作り、インターから降りた所で生活道路に直結させ、そこに店舗などを作るのはいかがでしょうか。

まあ建設費も維持費もかさむでしょうから、そこは少子化や経済効果や税収やリターンなどを見込みながら作っていったらと思っています。

2つ目です。私の家の真ん前には千曲市道4227号線が通っていますが、朝夕の通勤退勤時間帯は国道18号の抜け道にする人が多く、住民は迷惑しています。

ここを抜け道にする人達は杭瀬下や桜堂や打沢の渋滞区間を避けようとしている人が多いのでしょうか。大型車も結構通ります。

更に、市道を北に進むと国道18号屋代交差点になりますが、ここには予告信号機があり、青信号だとそれをめがけて猛スピードで駆け抜けていく車が多く危険です。予告信号機は無くしたほうが良いと思います。近い将来、ここには屋代保育園が移転される予定であり、園児や人通りも増えると思われます。事故が増える可能性があると思います。

以上の事を踏まえて、やはり上田篠ノ井バイパスは必要です。私は強く要望したいです。

上田市と長野市の中間として、大量の車をさばける道路が必要だと感じています。投資する価値は大いにあると思うのですがいかがでしょうか。以上よろしくお願いします。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

まず 1 点目の上田篠ノ井バイパスのご要望につきましては、バイパスは国道のため、国土交通省の長野国道事務所で整備を進めております。

千曲市としては、沿線の市町と連携して期成同盟会を組織し、「渋滞緩和及び災害対策」、「地域経済の活性化」、「観光振興」に大きく貢献する道路として、国に対して事業中区間の早期完成と未事業化区間の早期事業化を要望しています。

ご指摘の新潟バイパスや小松バイパスのように高架式のバイパスもありますが、上田篠ノ井バイパスは周辺道路との高低差が比較的少ない形で整備されています。

篠ノ井塩崎地区では当初立体交差で計画した部分を、高さを低くすることで平面交差に変更して整備を進めている箇所もあります。道路を低くすることのメリットとしては、盛土量が少なくなりコスト縮減が図れることや地域の生活道路としての利便性確保につながることが考えられます。

一方で高架式のバイパスのメリットとしては、周辺道路と分離され、本線に信号機が付かないため、本線自体の渋滞は軽減されると思われます。

最近の物価や人件費高騰の影響により工事進捗に影響が出ていますが、国としても費用対効果を下げないようにコスト縮減を図り、地域に望ましい形の交差点形状や道路の高さを計画しながら鋭意事業を進めていただいております。

なお、現在は早期開通を目指し、片側 1 車線での整備を進めておりますが、将来的には片側 2 車線での整備が計画されております。

慢性的な渋滞となっている国道 18 号の渋滞解消のため迂回路となるバイパス整備は急務であり、沿線地域の皆様の悲願でもありますので、事業推進が図れるよう引き続き国へ地域の声を届けながら粘り強く要望してまいります。

次に 2 点目の市道 4227 号線についてであります。当該路線は時間規制や車両制限が掛かっておりませんので、基本的にはどの車両が通行することも可能です。

しかしながら、近隣の方々が日々苦慮していること、屋代保育園が移転し更なる交通量増加が推察されることを踏まえ、実際に交通規制(信号機含む)をしている千曲警察署と情報共有をし、このような意見があることを伝えてまいります。

また、上田篠ノ井バイパス整備も急務であります。現在千曲市では都市計画道路一重山線の整備を計画しており、今年度の市報 10 月号の特集でも掲載しましたが、この都市計画道路が整備されることで周辺交通を分散し渋滞が緩和され、大型車両の住宅街への流入減少につながるものと考えています。今後も市は主要幹線の道路整備を推進してまいりますのでご理解ご協力をお願いいたします。